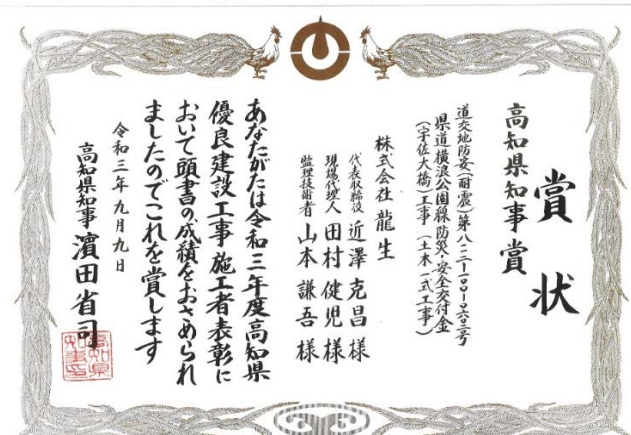


環境経営活動レポート2021



橋脚耐震(巻き立て)工事

県道横浪公園線防災安全交付金（宇佐大橋）工事
令和3年度高知県建設工事施工者表彰（知事賞）受賞



エコアクション21
【活動期間】令和3年5月～令和4年4月
【発行日】令和4年6月1日



RYUSHO 株式会社 龍生



目次	頁
1. 組織の概要	3 ~ 4
2. 対象範囲（認証・登録範囲）、レポート対象期間及び発行日	4
3. 環境経営方針	5
4. 環境経営管理組織体制	6
5. 環境経営目標	7 ~ 8
6. 環境経営目標の実績	9
7. 工事別環境経営目標と実績	10 ~ 15
8. 環境経営活動計画の取組結果とその評価	16 ~ 17
9. 次年度の環境経営活動計画の取組内容	18 ~ 19
10. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	20 ~ 21
11. 代表者による全体評価と見直しの結果	22
社会貢献清掃活動等	23



発行日：令和4年6月1日
 発行責任者：環境管理責任者 近澤靖友
 次回発行予定：令和5年6月頃

1. 事業概要

1) 事業者名及び代表者名、所在地

会社名	カブシキ ガイシャ リュウショウ 株式会社 龍生
代表者名	代表取締役社長 チカザワ ヨシマサ 近澤 克昌
住所	〒781-1161 高知県土佐市宇佐町宇佐2827番地8

2) 環境管理責任者及び事務局連絡先

環境管理責任者	専務取締役 近澤靖友		
事務局	営業部長 大出順一		
TEL	088-856-2422	FAX	088-856-2291
E-mail	ryusho@sage.ocn.ne.jp (事務局)		
URL	http://ryusho-kochi.jp/		

3) 対象の範囲＜認証・登録範囲＞

本社	〒781-1161 高知県土佐市宇佐町宇佐2827番地8
倉庫	〒781-1161 高知県土佐市宇佐町宇佐2839番地8
資材置場	〒781-1161 高知県土佐市宇佐町宇佐64番地
越知支店	〒781-1301 高知県高岡郡越知町越知甲1738
安芸営業所	〒784-0025 高知県安芸市津久茂町2561-4
室戸営業所	〒781-7102 高知県室戸市室津1690番地

4) 事業の規模

創業	昭和48年9月14日	資本金	3,360万円			
活動規模	単位	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
完成工事高	百万円	1,002	959	1,509	1,226	1,345
工事件数	件	51	54	65	54	42
従業員数	人	35	35	35	38	32
建物延べ床面積	m ² (全て事業所)	288	288	288	288	288
倉庫延べ面積	m ²	233.86	233.86	233.86	233.86	233.86
資材置場延べ面積	m ²	1,320	1,320	1,320	1,320	1,320

5) 事業の内容

土木部門

総合建設業	土木工事・のり面工事・港湾工事施工及び管理
-------	-----------------------

船舶部門

所有船舶	用途	能力	活動範囲
第二天将丸	起重機船	120t吊 10m ³ グラブ浚渫	高知県内
第六十八龍王丸	浚渫船	22m ³ グラブ浚渫	高知県外
1001龍生丸	土運搬船	1100m ³ 積載	高知県内
第二号台船天将丸	台船	1000t積載	高知県内
第三号台船天将丸	台船	300t積載	高知県内

6) 事業の許可

営業品目	土木・とび土工・ほ装・しゅんせつ工事
建設業の許可	高知県知事（特-3）第002453号
許可有効期限	令和3年10月9日～令和8年10月8日
建設業の種類	土木・とび土工・石・鋼構造物・ほ装・しゅんせつ・塗装・水道・解体

営業品目	産業廃棄物収集運搬業許可
許可	高知県知事許可番号03900132470
許可有効期限	令和3年12月8日～令和8年12月7日
種類	産業廃棄物収集運搬業（自社における施工のみ）

7) 事業の年度

49期	令和3年5月1日～令和4年4月30日
-----	--------------------

対象範囲、レポートの対象期間及び発行日

【対象範囲（認証・登録範囲）】

対象範囲	全社・全活動・全組織
登録組織名	株式会社龍生（本社、倉庫、資材置場）
	越知支店、安芸営業所、室戸営業所
活動	土木工事全般及び船舶部門
レポート対象期間	令和3年5月1日 ～ 令和4年4月30日
環境経営活動 レポート発行	令和4年6月1日
作成責任者	環境管理責任者 近澤靖友

環境経営方針

《環境経営理念》

株式会社龍生は、建設工事の事業活動において、自然環境の保全並びに循環型社会に貢献するとともに、環境への負荷を低減・改善することで自社からのCO₂排出量の削減に継続的に努め「安全・安心な環境づくり」を推進してまいります。

《環境保全への行動指針》

- 1 当社の事業活動に関わる環境影響のうち、次の項目を重点的に取り組みます。
 - ① 電気・化石燃料使用量の節減による二酸化炭素排出量の削減。
 - ② 建設現場・事務所から排出される一般廃棄物の削減及び産業廃棄物のリサイクル推進。
 - ③ 節水活動による総排水量の削減。
 - ④ 事務用品及び調達資材のグリーン購入を推進します。
 - ⑤ 環境に配慮した工事の実施（施工方法及び騒音・振動・粉塵等低減・二酸化炭素排出量の削減）。
 - ⑥ 海洋汚染等を防ぎ環境保全活動を推進します。
 - ⑦ 地域清掃やロードボランティア・海岸パートナーシップに参加します。
 - ⑧ 社員とともに働きがいのある職場づくりに努める。
- 2 当社の事業活動に関連する法令、条例、その他を遵守します。
- 3 全従業員にこの環境経営方針を周知し、全社をあげて取り組んでまいります。
- 4 環境経営活動レポート等により、環境経営情報は広く外部公表いたします。

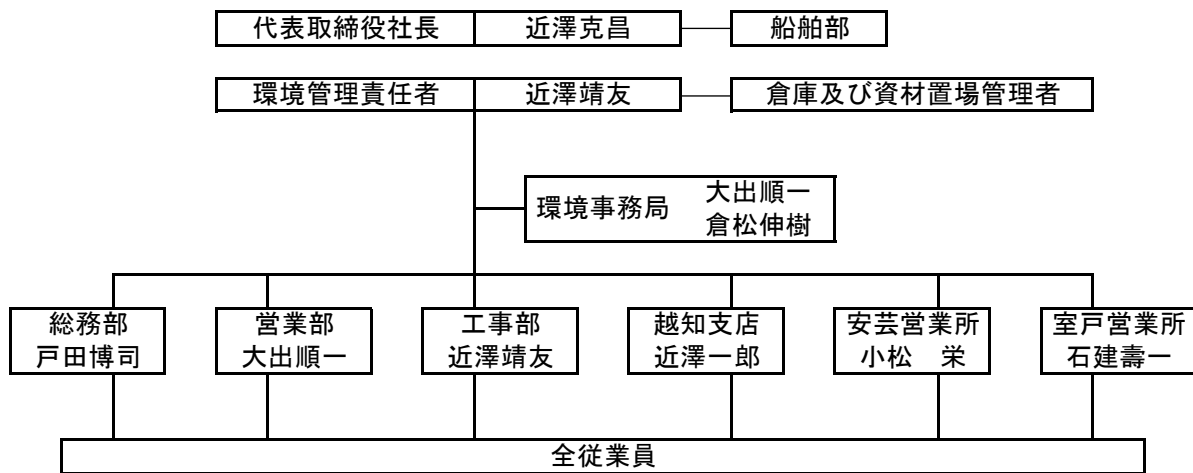
制定日：平成22年10月30日

改正日：令和2年5月8日

株式会社 龍 生

代表取締役社長 近澤 克昌

4. 環境経営管理組織体制



環境経営管理システム 役割・責任・権限

代表取締役社長	・ EA21に関する全ての責任と運用についての権限を持つ。 ・ EA21の実施及び管理に必要な資源を用意する。資源には、人的資源、設備、費用、時間、専門的な技能、技術を含む。 ・ 環境経営管理責任者を任命する。 ・ 環境経営方針の設定・見直し及び従業員へ伝達を行なう。 ・ 代表者による全体の評価と見直しを実施する。
環境管理責任者	・ EA21を構築し、実施し、管理する。 ・ 環境への負荷及び取組の自己チェックを確認し、承認する。 ・ 法規制等の取りまとめを行い、遵守状況をチェックする。 ・ 環境経営目標を設定し、環境経営活動計画を確認し承認する。 ・ 環境経営活動の取組状況を確認し、環境経営目標の達成状況を評価する。 ・ 問題点の是正・予防処置に対する指示と改善や見直しに必要な処置を行う。 ・ 環境経営活動の取組結果を代表者へ報告する。
環境事務局	・ 環境経営管理責任者の事務局。 ・ 環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェック原案の作成。 ・ 「環境関連法規等の取りまとめ／遵守チェック表」原案の作成。 ・ 環境経営目標原案の作成。 ・ 環境経営活動計画原案作成。 ・ 環境経営活動実績集計。 ・ 環境関連の外部コミュニケーションの窓口。
各部門長	・ 自部門におけるEA21の実施。 ・ 自部門における環境経営方針の周知。 ・ 自部門の従業員に対する教育訓練の実施。 ・ 自部門に関連する環境経営目標及び環境経営活動計画の実施及び達成状況の報告。 ・ 特定された項目の手順書作成及び運用管理。 ・ 自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成、テスト・訓練・記録。 ・ 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施。
全従業員	・ 工事現場におけるEA21の実施。 ・ 工事現場に関連する環境経営目標及び環境経営活動計画の実施及び達成状況の報告。 ・ 工事現場における環境負荷低減活動の実施及び緊急事態対応。

5. 環境経営目標

・ 令和元年を基準として令和3年5月から令和4年4月までに2%の削減を目標とする。

単年度目標 期間令和3年5月～令和4年4月

☆環境経営目標・事務所

項目	基準(令和元年)	令和3年度目標 (2%削減)
燃料使用量 (ℓ)	9,681	9,487
LPGガス使用量 (kg)	870	853
電力使用量 (kwh)	29,186	28,602
CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)	39,663	38,870

※電力のCO₂排出量については、四国電力の実排出係数(0.5kg-CO₂/KWh)を使用した。

排水量 (m ³)	291	285
一般廃棄物排出量 (kg)	361	354
グリーン購入量	全品目60%購入	62
社会貢献清掃活動	29	29

※社会貢献活動：高知県管轄道路清掃(1回/月)土佐市管轄道路清掃(1回/月)
国土交通省管轄(海岸清掃(5回/年)合計=29回

☆環境経営目標・現場

項目	基準(令和元年)	令和3年度目標 (2%削減)
燃料使用量 (ℓ)	221,289	216,863
LPGガス使用量 (kg)	100	98
電力使用量 (kwh)	6,444	6,315
CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)	583,327	571,660
排水量 (m ³)	267	262
産業廃棄物排出量 (t)	289	283
産業廃棄物再資源化率 (%)	100	100
環境に配慮した工事の 実施(元請工事)件	全数	全数

CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂) 合計(事務所+現場)	622,990	610,530
--	---------	---------

(社会貢献清掃活動)

※ロードボランティア清掃活動及び海岸パートナーシップ清掃活動は現場、事務所の合同で行います。

中長期目標（年度期間5月～4月）

【事 務 所】

項目	基準値 令和元年度 実績	令和2年度 目標 1 %削減	令和3年度 目標 2 %削減	令和4年度 目標 3 %削減	令和5年度 目標 4 %削減	令和6年度 目標 5 %削減
燃料使用量（ℓ）	9,681	9,584	9,487	9,391	9,108	9,013
LPGガス使用量（kg）	870	861	853	844	818	810
電力使用量（kWh）	29,186	28,894	28,602	28,310	27,458	27,172
CO ₂ 排出量（kg-CO ₂ ）	39,663	39,266	38,870	38,473	37,315	36,926
排水量（m ³ ）	291.0	288	285	282	274	271
一般廃棄物排出量（kg）	361	357	354	350	340	336
グリーン購入量 （事務用品及び資材）	全品目 60 % 購入	全品目 61 % 購入	全品目 62 % 購入	全品目 63 % 購入	全品目 64 % 購入	全品目 65 % 購入
社会貢献清掃活動 高知県管轄道路清掃 （1回/月）	12	12	12	12	12	12
社会貢献清掃活動 国土交通省管轄 海岸清掃（4回/年）	5	5	5	5	5	5
社会貢献清掃活動 土佐市管轄道路清掃 （1回/月）	12	12	12	12	12	12
社会貢献清掃活動合計	29	29	29	29	29	29

※グリーン購入量は基準年（60%）から購入増加率を前年度1%の増加で推移し、エコ商品の普及状況等で見直しをする。また全体の購入数の内3品目以上はグリーン製品とする。

【現 場】

項目	基準値 令和元年度 実績	令和2年度 目標 1 %削減	令和3年度 目標 2 %削減	令和4年度 目標 3 %削減	令和5年度 目標 4 %削減	令和6年度 目標 5 %削減
燃料使用量（ℓ）	221,289	219,076	216,863	214,650	208,189	206,020
LPGガス使用量（kg）	100	99	98	97	94	93
電力使用量（kWh）	6,444	6,380	6,315	6,251	6,063	5,999
CO ₂ 排出量（kg-CO ₂ ）	583,327	577,494	571,660	565,827	548,794	543,077
排水量（m ³ ）	267.0	264	262	259	251	249
産業廃棄物排出量（t）	289	286	283	280	272	269
産業廃棄物再資源化（%）	100	100	100	100	100	100
環境に配慮した工事の実施 （元請工事）件	全数	全数	全数	全数	全数	全数
CO ₂ 排出量（kg-CO ₂ ） 合計（事務所+現場）	622,990	616,760	610,530	604,300	586,109	580,004

※環境に配慮した工事の実施については元請工事を対象としています。

※中長期的な目標を設定しておりますが、市場の状況によって基準年及び基準値を見直します。

6. 環境経営目標の実績

☆環境経営目標及び実績(期間令和3年5月～令和4年4月)

「事務所」

項目	令和元年度 基準	令和3年度目標 (2%削減)	令和3年度 実績	令和3年度 削減率%
燃料使用量 (ℓ)	9,681	9,487	7,491	▲ 21.0
LPGガス使用量 (kg)	870	853	511	▲ 40
電力使用量 (kWh)	29,186	28,602	21,630	▲ 24
CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)	39,663	38,870	26,843	▲ 30.9
排水量 (m ³)	291.0	285	222.0	▲ 22
一般廃棄物排出量(kg)	361	354	256	▲ 28

達成率%

グリーン購入量 (3品目以上)	全品目60%購入	全品目62%購入	全品目数144 グリーン購入数98	111
社会貢献清掃活動(回)	29	29	28	97

コロナ禍で1回中止となりました。

※削減率＝(実績-目標)÷目標×100

※グリーン購入はグリーン品目÷全購入品目×100

※社会貢献清掃活動は現場、事務所の合同で行います。(ロードボランティア)

※社会貢献清掃活動は実績÷目標×100

※社会貢献活動：高知県道路清掃(1回/月)土佐市道路清掃(1回/月)国土交通省(海岸清掃(5回/年)合計＝29回

☆環境経営目標及び実績(期間令和3年5月～令和4年4月)

「現場」

項目	令和元年度 基準	令和3年度目標 (2%削減)	令和3年度 実績	令和3年度 削減率%
燃料使用量 (ℓ)	221,289	216,863	199,673	▲ 8
LPGガス使用量 (kg)	100	98	150	53
電力使用量 (kWh)	6,444	6,315	5,374	▲ 15
CO ₂ 排出量 (kg-CO ₂)	583,327	571,660	528,087	▲ 8
排水量 (m ³)	267.0	262	実績なし	
産業廃棄物排出量(t)	289	283	91,185.0	32,096
産業廃棄物再資源化率(%)	100	100	98	98

達成率%

環境に配慮した工事の 実績(元請工事)件	全数	全数	9件(全実施)	100
-------------------------	----	----	---------	-----

CO ₂ 排出量(kg-CO ₂)合計 (事務所+現場)	622,990	610,530	554,930	▲ 9
--	---------	---------	---------	-----

全工事が対象であるが、環境に配慮する工事は元請を対象とする。(H25年度より実施)対象工事÷全体工事×100%＝達成率

☆CO ₂ 排出量の推移		実排出係数									
項目	単位	年度	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年
売上高	百万円		946	1,376	1,144	1,014	1,002	959	1,509	1,226	1,354
CO ₂ 排出量	t-CO ₂		1,022	730	678	867	613	809	631	710	555
売上高百万円 当たりのCO ₂ 排 出量原単位	t-CO ₂ / 百万円		1.080	0.531	0.592	0.855	0.612	0.844	0.418	0.579	0.410

※電力のCO₂排出量については、四国電力の実排出係数(0.5kg-CO₂/kwh)を使用した。

※H25、H26年度については、電力事業者別のCO₂排出係数の実排出係数(0.407kg-CO₂/Kwh)を使用しているが3年間の平均値については(0.699kg-CO₂/Kwh)を使用し平均化しています。排出係数は(2019公表0.5kg-CO₂/KWh)にR2年度から変更

7. 工事別環境経営目標及び実績

①

工 事 名	元災（漁）第12号 宇佐漁港 災害復旧工事
工 期	（自） 令和2年7月21日 ～ （至） 令和3年7月13日
場 所	高知県土佐市宇佐町宇佐
概 要	西口導流堤復旧延長 L = 11.2m基礎工、本体工、被覆根固工、上部工
請 負 金 額	¥160,314,000

☆環境目標（現場内で使用するもの）

項目	使用予定量	目標 2%削減	実績	削減率(%)	達成手段
使用燃料	6,832.5	6,695.9	6,561	-2.01	1. アイドリングストップ 2. 過負荷の防止 3. エコドライブ
ガソリン (ℓ)	132.0	129.4	116	-10.64	
軽油 (ℓ)	1,330.5	1,303.9	1,125.6	-13.67	
重油 (ℓ)	5,370.0	5,262.6	5,320.0	1.09	
CO ₂ 排出量 (Kg-CO ₂)	20,759.2	20,344.0	19,613.8	-3.59	
ガソリン (ℓ)	3,089.0	3,027.2	2,613.3	-13.67	
軽油 (ℓ)	3,491.7	3,421.9	2,954.0	-13.67	
重油 (ℓ)	14,178.6	13,895.0	14,046.6	1.09	
使用材料					
生コンクリート量 (m ³)	467.0		460.0		
産業廃棄物排出量 (t)					
コンクリート殻	64.5		64.0		再資源化率 (100%)

ガソリン 使用量 (l) × 0.0671 (kg-CO₂/MJ) × 34.6 (MJ/kg) = kg-CO₂

軽油 使用量 (l) × 0.0687 (kg-CO₂/MJ) × 38.2 (MJ/kg) = kg-CO₂

重油 使用量 (l) × 0.0693 (kg-CO₂/MJ) × 38.1 (MJ/kg) = kg-CO₂

達成率 (実績-目標)/目標 × 100

※毎日、作業前打合せ時に上記達成手段を確認する。

結果と評価
工事全般では目標達成できた。 重油の使用量が若干オーバーした。（海上作業の増加）

環境に配慮した現場使用機械



バケット容量0.45m³バックホウ（カトウ社製）低騒音型・排出ガス基準適合車



コンプレッサー空気量11m³/min（北越工業製）低騒音型・第3次基準値排出ガス対策型



ラフテレーンクレーン26t吊（カトウ製）低騒音型・第2次基準値排出ガス対策型

工事別環境経営目標及び実績

②

工 事 名	漁高潮第826-3-2号 宇佐漁港海岸（井尻地区）高潮対策工事
工 期	（自） 令和3年9月26日 ～ （至） 令和3年9月20日
場 所	高知県土佐市宇佐町井尻
概 要	防潮堤施工延長L=88.0m 鋼管杭購入N=64本 上部工L=56.6m
契 約 金 額	¥130,526,000

☆環境経営目標（現場内で使用するもの）

項目	使用予定量	目標 2%削減	実績	削減率(%)	達成手段
使用燃料	4,215.5	4,131.2	1,256.0	-69.60	1. アイドリングストップ 2. 過負荷の防止 3. エコドライブ
ガソリン (ℓ)	40.5	39.7	38	-4.26	
軽油 (ℓ)	1,589.0	1,557.2	658	-57.75	
重油 (ℓ)	2,586.0	2,534.3	560.0	-77.90	
CO ₂ 排出量 (Kg-CO ₂)	11,271.2	11,045.8	3,293.6	-70.18	
ガソリン (ℓ)	94.0	92.1	88.2	-4.26	
軽油 (ℓ)	4,170.1	4,086.7	1,726.8	-57.75	
重油 (ℓ)	7,007.1	6,867.0	1,478.6	-78.47	
使用材料					
鋼材 (kg)	274.8		2,784.8		鋼管杭購入のみ
生コンクリート (m ³)	373.8		431.0		
産業廃棄物排出量 (t)					
コンクリート殻	117.0		40.2		
アスファルト殻	1.8		2.0		

ガソリン 使用量(l) × 0.0671 (kg-CO₂/MJ) × 34.6 (MJ/kg) = kg-CO₂

軽油 使用量(l) × 0.0687 (kg-CO₂/MJ) × 38.2 (MJ/kg) = kg-CO₂

重油 使用量(l) × 0.0693 (kg-CO₂/MJ) × 38.1 (MJ/kg) = kg-CO₂

達成率 (実績-目標)/目標 × 100

※毎日、作業前打合せ時に上記達成手段を確認する。

結果と評価
本来鋼管杭の打ち込み工がメインではあったが、地元との調整がつかず杭の購入のみとなったので重油及び軽油の使用量が大幅減となった。

環境に配慮した現場使用機械



バケット容量0.25m³バックホウ（コベルコ製）超低騒音型・排出ガス2014年基準適合車



サイレントパイラー用パワーユニット（オフロード法適合・超低騒音・生分解性油脂採用・NETIS登録）



クローラークレーン4.9t吊（コベルコ製）超低騒音型・排出ガス2014年基準適合車

工事別環境経営目標及び実績

③

工 事 名	道交地防安（耐震）第8112-100-0601号 県道横浪公園線 防災・安全交付金（宇佐大橋）工事
工 期	（自） 令和3年3月10日 ～ （至） 令和4年2月28日
場 所	高知県土佐市宇佐町宇佐
概 要	橋脚耐震補強工 橋脚巻立工 N=1橋脚
契 約 金 額	¥274,923,000

☆環境経営目標（現場内で使用するもの）

項目	使用予定量	目標 2%削減	実績	削減率(%)	達成手段
使用燃料	1,268.0	1,242.6	1,003.0	-19.28	1. アイドリングストップ 2. 過負荷の防止 3. エコドライブ 4. エコ操船
ガソリン（ℓ）	45.0	44.1	60	36.05	
軽油（ℓ）	565.0	553.7	458	-17.28	
重油（ℓ）	658.0	644.8	485.0	-24.79	
CO ₂ 排出量（Kg-CO ₂ ）	3,370.2	3,302.8	2,621.8	-20.62	
ガソリン（ℓ）	104.5	102.4	139.3	36.05	
軽油（ℓ）	1,482.8	1,453.1	1,201.9	-17.28	
重油（ℓ）	1,782.9	1,747.3	1,280.6	-26.71	
使用材料					
生コンクリート（m ³ ）	17.0		17.5		
産業廃棄物排出量（t）					
コンクリート殻			1.8		再資源化率（100%）

ガソリン	使用量（ℓ）×0.0671（kg-CO ₂ /MJ）×34.6（MJ/kg）=kg-CO ₂
軽油	使用量（ℓ）×0.0687（kg-CO ₂ /MJ）×38.2（MJ/kg）=kg-CO ₂
重油	使用量（ℓ）×0.0693（kg-CO ₂ /MJ）×38.1（MJ/kg）=kg-CO ₂
達成率	（実績-目標）/目標×100

※毎日、作業前打合せ時に上記達成手段を確認する。

結果と評価
全体では目標達成できた。 重機及び船舶の省エネを十分配慮した操作及び操船を行うことが重要である。

環境に配慮した現場使用機械



クローラークレーン4.9t吊（コベルコ製）超低騒音型・排出ガス2014年基準適合車）



コンプレッサー超低騒音型・第3次基準排出ガス対策型）



溶接機超低騒音型・第3次基準排出ガス対策型

8. 環境経営活動計画の取組結果とその評価

期間：令和3年度（令和3年5月～令和4年4月）

（事務所）

（達成状況・評価チェック：8月・11月・2月・5月）

重要テーマ	具体的項目	担当者	スケジュール	達成状況・是正				評価/指示
			5月～4月	各部門長				(環境管理責任者)
				Q1	Q2	Q3	Q4	
環境経営目標	CO ₂ 排出量の削減	代表取締役 社長	→	◎	◎	◎	◎	◎/続けて励行
	排水量の削減		→	×	×	◎	◎	○/続けて努力
	一般廃棄物排出量の削減		→	◎	◎	◎	◎	◎/続けて励行
	グリーン調達の推進		→	◎	◎	◎	◎	◎/続けて励行

環境活動計画

電力使用量削減	不要な照明の消灯	総務部長	→	◎	◎	◎	◎	◎/続けて励行
	休憩時間帯の消灯		→	◎	◎	◎	◎	◎/続けて励行
	プリンター、コピー機の夜間電源OFF		→	◎	◎	◎	◎	◎/続けて励行
	空調温度の適正化(冷暖房25℃設定)		→	◎	◎	◎	◎	◎/続けて励行
燃料使用量削減	休憩時間のエンジントップ	営業部長	→	◎	◎	◎	◎	◎/続けて励行
	アイドリングストップ		→	◎	◎	◎	◎	◎/続けて励行
	急加速・急停車の防止		→	◎	◎	◎	◎	◎/続けて励行
	エコ安全ドライブ		→	◎	◎	◎	◎	◎/続けて励行
	低燃費車への切替の検討		→	◎	◎	◎	◎	◎/代替5台
排水量削減	水道蛇口のこまめな開閉	総務部長	→	×	×	◎	◎	○/続けて努力
	節水を呼び掛ける		→	◎	◎	◎	◎	◎/続けて励行
	水道配管からの漏水チェック		→	×	×	◎	◎	○/続けて努力
一般廃棄物排出量削減	コピーの失敗を削減	総務部長	→	◎	◎	◎	◎	◎/続けて励行
	裏紙を活用する		→	◎	◎	◎	◎	◎/続けて励行
	印刷用紙の削減		→	◎	◎	◎	◎	◎/続けて励行
グリーン購入推進	エコ商品の購入拡大	総務部長	→	◎	◎	◎	◎	◎/続けて励行
社会貢献清掃活動	会社周辺の清掃美化活動	全員	→	◎	◎	◎	○	◎/続けて励行

※達成状況◎充分出来ている ○ほぼ出来ている △未だ不十分 ×出来ていない

【総合評価】

年度初めにトイレが流れっぱなしがあり水道量が増えたが、その他は順調に目標を達成できた。
今後も省エネに取り組んで参ります。

期間：令和3年度（令和3年5月～令和4年4月）

（現場）

（達成状況・評価チェック：8月・11月・2月・5月）

重要テーマ	具体的項目	担当者	スケジュール	達成状況・是正				評価/指示
			5月～4月	各部門長				（環境管理責任者）
				Q1	Q2	Q3	Q4	
環境経営目標	CO ₂ 排出量の削減	代表取締役 社長	→	◎	◎	◎	◎	◎/続けて励行
	排水量の削減		→					実績なし
	産業廃棄物排出量の削減		→	×	×	×	×	×/意識を持つよう指導
	環境に配慮した工事の実施		→	◎	◎	◎	◎	◎/続けて励行

環境経営活動計画

電力使用量削減	不要な照明の消灯	現場 責任者	→	◎	×	×	◎	△/日常的に注意する。
	休憩時間帯の消灯		→	◎	×	×	◎	△/日常的に注意する。
	プリンター、コピー機の夜間電源OFF		→	◎	×	×	◎	△/日常的に注意する。
	空調温度の適正化（冷暖房25℃設定）		→	◎	×	×	◎	△/日常的に注意する。
燃料使用量削減	休憩時間のエンジントップ	現場 責任者	→	◎	×	◎	◎	○/続けて努力
	重機の過負荷の防止		→	◎	×	◎	◎	○/続けて努力
	アイドリングストップ		→	◎	×	◎	◎	○/続けて努力
	急加速・急停車の防止		→	◎	×	◎	◎	○/続けて努力
	エコ安全ドライブ		→	◎	×	◎	◎	○/続けて努力
排水量削減	水道蛇口のこまめな開閉	現場 責任者	→					実績なし
	節水を呼び掛ける		→					
	水道配管からの漏水チェック		→					
産業廃棄物排出 量削減	マニフェストによる適正処理	現場責任者	→	×	×	×	×	×/意識を持つよう指導
	再生、再利用の推進		→	×	×	×	×	工事の性質上排出量 が多い時がある。
	廃棄物分別の徹底		→	×	×	×	×	
船舶関係 海洋汚染防止	油の排出の禁止	船長	→	◎	◎	◎	◎	◎/続けて励行
	有害液体物質の排出の禁止		→	◎	◎	◎	◎	◎/続けて励行
	海洋汚染の防止設備チェック		→	◎	◎	◎	◎	◎/続けて励行
	エコ操船		→	×	×	×	×	×/意識を持つよう指導
社会貢献清掃活動	会社周辺の清掃美化活動	全員	→	◎	◎	◎	△	○/続けて努力
環境に配慮した 工事の実施	施工方法及び騒音・振動・粉塵等低減・二酸化炭素排出量の削減	全員	→	◎	◎	◎	◎	◎/続けて励行

※達成状況

◎充分出来ている ○ほぼ出来ている △未だ不十分 ×出来ていない

【総合評価】

全般的には目標を達成できた。
産業廃棄物排出量については工事の性質上難しいところはあるが、現場での管理を徹底し排出削減に努力するよう再度指示をした。

9. 次年度の環境活動計画の取組内容

期間：令和4年度（令和4年5月～令和5年4月）

（事務所）

（達成状況・評価チェック：8月・11月・2月・5月）

重要テーマ	具体的項目	担当者	スケジュール	達成状況・是正				評価/指示
			5月～4月	各部門長				(環境管理責任者)
				Q1	Q2	Q3	Q4	
環境経営目標	CO ₂ 排出量の削減	代表取締役 社長	→					
	排水量の削減		→					
	一般廃棄物排出量の削減		→					
	グリーン調達の推進		→					

環境経営活動計画

電力使用量削減	不要な照明の消灯	総務部長	→					
	休憩時間帯の消灯		→					
	プリンター、コピー機の夜間電源OFF		→					
	空調温度の適正化(冷暖房25℃設定)		→					
燃料使用量削減	休憩時間のエンジnstopp	営業部長	→					
	アイドリングストップ		→					
	急加速・急停車の防止		→					
	エコ安全ドライブ		→					
	低燃費車への切替の検討		→					
排水量削減	水道蛇口のこまめな開閉	総務部長	→					
	節水を呼び掛ける		→					
	水道配管からの漏水チェック		→					
一般廃棄物排出量削減	コピーの失敗を削減	総務部長	→					
	裏紙を活用する		→					
	印刷用紙の削減		→					
グリーン購入推進	エコ商品の購入拡大	総務部長	→					
社会貢献清掃活動	会社周辺の清掃美化活動	全員	→					

※達成状況

◎充分出来ている ○ほぼ出来ている △未だ不十分 ×出来ていない

【総合評価】

--

期間：令和4年度（令和4年5月～令和5年4月）

（現場）

（達成状況・評価チェック：8月・11月・2月・5月）

重要テーマ	具体的項目	担当者	スケジュール	達成状況・是正				評価/指示
			5月～4月	各部門長				(環境管理責任者)
				Q1	Q2	Q3	Q4	
環境経営目標	CO ₂ 排出量の削減	代表取締役 社長	→					
	排水量の削減		→					
	産業廃棄物排出量の削減		→					
	環境に配慮した工事の実施		→					

環境経営活動計画

電力使用量削減	不要な照明の消灯	現場 責任者	→					
	休憩時間帯の消灯		→					
	プリンター、コピー機の夜間電源OFF		→					
	空調温度の適正化（冷暖房25℃設定）		→					
燃料使用量削減	休憩時間のエンジンストップ	現場 責任者	→					
	重機の過負荷の防止		→					
	アイドリングストップ		→					
	急加速・急停車の防止		→					
	エコ安全ドライブ		→					
排水量削減	水道蛇口のこまめな開閉	現場 責任者	→					
	節水を呼び掛ける		→					
	水道配管からの漏水チェック		→					
産業廃棄物排出 量削減	マニフェストによる適正処理	現場責任者	→					
	再生、再利用の推進		→					
	廃棄物分別の徹底		→					
船舶関係 海洋汚染防止	油の排出の禁止	船長	→					
	有害液体物質の排出の禁止		→					
	海洋汚染の防止設備チェック		→					
	エコ操船		→					
社会貢献清掃活動	会社周辺の清掃美化活動	全員	→					
環境に配慮した 工事の実施	施工方法及び騒音・振動・粉塵等低減・二酸化炭素排出量の削減	全員	→					

※達成状況

◎充分出来ている ○ほぼ出来ている △未だ不十分 ×出来ていない

【総合評価】

10. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1-1) 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

法規名	適応条項	具体的内容	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	第3条	事業者の責務	○
		事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理	
	第12条	産業廃棄物の事業者の処理	○
		産業廃棄物の委託契約	
		多量排出業者は計画の実施状況を都道府県知事に報告	
	第12条の三	産業廃棄物管理票（マニフェスト）の交付	○
	第12条の三七項	マニフェスト交付状況報告書の作成及び都道府県知事への提出	○
産業廃棄物保管基準	第8条	周囲に囲いが設けられていること。見やすい箇所に掲示板が設けられていること。縦及び横それぞれ六十センチメートル以上であること。掲示板には産業廃棄物の保管の場所、保管する産業廃棄物の種類、保管の場所の管理者の氏名又は名称及び連絡先。保管の場所から産業廃棄物が飛散し、流出し、及び地下に浸透し、並びに悪臭が発散しないように措置を講ずること。	○
建設リサイクル法	第104号	分別解体、再資源化の促進	○
騒音規制法	第14条	特定建設作業の実施の届出 （建設作業開始7日前までに市町村長に届出）	○
振動規制法	第14条	特定建設作業の実施の届出 （建設作業開始7日前までに市町村長に届出）	○
環境基本法	第91号第8条	事業活動に伴う公害を防止し、自然環境の保全措置を講ずる	○
地球温暖化対策の推進に関する法律	第117号第5条	事業活動及び日常生活に関し、温室効果ガスの排出抑制のための措置を講ずるように努める	○
グリーン購入法	第100号第5条	出来るだけ環境物品を選択購入する	○
海洋汚染等及び海上災害	第4条	船舶からの油の排出の禁止	○
	第5条	油による海洋汚染の防止の為の設備設置	
	第6条	油濁防止管理者の選任	
	第9条の2～4	船舶からの有害液体物質の排出の禁止	○
		有害液体物質による海洋の汚染の防止の為の設備設置	
		有害液体汚染防止管理者の選任	
高知県環境基本条例 第1章第6条 事業者の責務	第1項	事業者は、その事業活動を行うに当たっては、これに伴って生ずる公害を防止し、又は自然環境を適正に保全するため、必要な措置を講ずる責務を有する。	○
	第2項	事業者は、環境の保全上の支障を防止するため、物の製造、加工又は販売その他の事業活動を行うに当たって、その事業活動に係る製品その他の物が廃棄物となった場合にその適正な処理が図られることとなるように必要な措置を講ずる責務を有する。	○
	第3項	前2項に定めるもののほか、事業者は、環境の保全上の支障を防止するため、物の製造、加工又は販売その他の事業活動を行うに当たって、その事業活動に係る製品その他の物が使用され、又は廃棄されることによる環境への負荷の低減に資するように努めるとともに、その事業活動において、再生資源その他の環境への負荷の低減に資する原材料、役務等を利用するように努めなければならない。	○
	第4項	前3項に定めるもののほか、事業者は、その事業活動に関し、これに伴う環境への負荷の低減その他環境の保全及び創造に自ら努めるとともに、県又は市町村が実施する環境の保全及び創造に関する施策に協力する責務を有する。	○

(1-2) 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

土佐市環境美化条例 第5条事業者の責務	第1項	事業者は、空き缶等及びごみの散乱防止並びに空き缶等の再資源化の促進について、従業員に対する意識の啓発を図るとともに、当該事業所及びその周辺において環境美化活動に努めなければならない	○
	第2項	事業者は、その事業活動により地域の美観を損なうことのないように必要な措置を講ずるよう努めなければならない	○
	第3項	事業者は、市がこの条例の目的を達成するため実施する施策に協力しなければならない。	○
冷媒用フロン の排出禁止	フロン排出 抑制法86条	何人も、みだりに特定製品に冷媒として充填されているフロン類を大気中に放出してはならない	○
浄化槽	保守点検	浄化槽の保守点検、浄化槽の処理対象人数及び処理方式に応じ省令第6条に規定する期間毎に1回以上行わなければならない。	○
	清掃	浄化槽の清掃は、省令第3条に規定する技術上の基準に従い、法令10条第1項の規定により毎年1回以上行わなければならない	○
大気汚染防止 法法律第97号	第2章の2粉じんに関する規制	第18条の15(特定粉じん排出等作業の実施の届出) 解体工事(特定粉じん排出等作業を伴う工事)を施工する者は、作業開始の日の24日前までに、都道府県知事に届け出なければならない。	○

(2) 環境関連法規等の違反、訴訟等の有無

環境関連法規制等の遵守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。また、過去3年間にわたって違反や訴訟はありませんでした。

11. 代表者による全体の評価と見直しの結果（令和3年5月～令和4年4月）

【取組状況の評価結果】	【環境経営方針】	【環境経営方針】
全体で目標は達成できた。 事務所 目標を達成できた。 現場 重油の使用量が若干の増 加で目標をクリアできて いない状況であった。	①ガソリン使用量削減	経費削減等の意識改革は常に持っている。 原油費高騰でもありより一層の燃料使用量削減に取り 組み、エコドライブ及びアイドリングストップを常に 意識実行するよう指示をした。 全員で常に意識を持って業務に当たるよう指示。
	②軽油及び重油使用量削減	作業船のエコ操作及び過負荷を出来るだけなくすよう 努力するように指示。陸上の重機はエコ操作及び過負 荷アイドリングストップを意識をもって行うように指 示。
	③LPGガス使用量削減	お風呂使用時は全員が順番で続けて入浴し、ガス使用 量を減らすよう指示。 変更の必要性 有 無 ◎
《目標の達成度》	《目標》	《目標・環境経営活動計画》
全体的に目標は達成でき た。	例年の事ではありません が、工事受注量が変化す る中、施工内容も多種多 様であり各人が柔軟に対 応にしていけることで目標 達成につながる。 また、余裕の持った工程 管理を常に意識していく ことで周りの環境にも順 応できる様今後も努力が 必要であり、全員の意識 向上がCO₂削減、経費節 減につながっていく。	目標 ①天候などに左右されない工程、余裕の持った工程を 作成し、工期に余裕を持つことを心がける。 ②エコドライブ励行 ③エコ操船、クレーン負荷操作の削減、アイドリング ストップの励行 変更の必要性 有 無 ◎
（周囲の変化状況）	（システムの各要素）	（経営システムの各要素）
周辺環境の変化について 注視しながら、影響を考 えるように努力をする。 環境についての要望事項 は特にありません。	社員同士の意見交換をし ながら今後の作業工程に 生かす。 また、上層部は各現場の 状況をしっかり把握し、 指導する。 毎月1回の上層部打ち合 わせにより意識向上。	経費削減を再認識してもらう。 1、今後もエコカーを中心に代替を検討する。 2、余裕をもった工程管理に努めることで使用量の削減 となる。（経費削減） 3、重機関係の使用時間の管理及び機体整備を十分に行 う。 4、船舶の回航・えい航は工程を考慮して無駄をなくす ように努力する。 変更の必要性 有 無 ◎

☆社会貢献清掃活動等

ロードボランティア活動(道路清掃活動及びカーブミラー磨き)

※ 路線名(県道須崎仁ノ線) 土佐市宇佐地区(宇佐町福浜～東ノ丁まで約1.0km区間)

※ 路線名(市道橋田灘南線延長L=250m)

※ 高知海岸パートナーシップ(新居海岸清掃)

2月開催の龍馬マラソンが今年もコロナで中止となったため清掃活動も中止としました。



カーブミラー清掃
(県道須崎仁ノ線)
高知県管轄



ゴミ拾い
(県道須崎仁ノ線)
高知県管轄



ゴミ拾い
(市道橋田灘南線)
土佐市管轄



ゴミ拾い
(海岸パートナーシップ)
新居海岸
国土交通省管轄